

**公的機関職員向けナレッジ活用・実務支援サービス「調達インフォ」、
匿名・クローズドで相談できる新機能「職員相談室」をリリース
～組織を越えて、全国の職員が悩みや知見を共有できる場を提供～**

「AIと人力」を活用した独自モデルで労働力不足問題の解決を目指す株式会社うる（東京都中央区、代表取締役社長 CEO：星 知也）が運営する、公的機関職員向けナレッジ活用・実務支援サービス「調達インフォ」は、このたび、公的機関が使用するメールアドレスドメインによる認証を採用したクローズドな環境で、匿名のまま業務上の疑問や悩みを相談できる新機能「職員相談室」の提供を開始いたしました。

これまで、所属する組織を越えて他の公的機関の職員へ気軽に実務上の相談をしたり、他機関の知見を共有したりできる場は限られていました。「職員相談室」を通じて、自治体をはじめとする公的機関の職員が持つ疑問や悩みに対し、全国の職員が蓄積してきた実務の知見を持ち寄り、日々の業務に生かせる環境を提供します。

「調達インフォ」公式サイト：<https://bid-info.jp/>

■新機能の提供背景

「調達インフォ」は、全国約 9,000 機関の約 2,600 万件^{※1}の入札・落札情報が登録された調達情報サービスで、現在約 1,000 機関^{※2}の調達担当者に広く活用されています。

自治体など公的機関の現場では、組織を越えて他機関の職員とつながって知見を共有し合ったり、実務上の疑問を相談したりできる手段が限られています。また、所属や氏名を明らかにした実名制の環境下では、他機関の担当者へ気軽に質問を投げかける心理的ハードルが高いといった課題も指摘されてきました。

こうした「調達実務について、もう少し気軽に尋ねたい」「他機関の知見を参考にしたい」といった現場のニーズに応えるため、全国の公的機関職員が所属組織を越えて気軽に相談し、知見を共有できる新機能「職員相談室」を提供開始いたしました。

※1：2026 年 3 月現在

※2：2026 年 3 月時点の無料トライアルユーザーを含む

■新機能「職員相談室」の概要

「職員相談室」機能は、全国の公的機関職員同士が、日々の実務で生じる疑問や悩みを匿名で相談し、他機関の職員が持つ経験や知見を共有できる掲示板型のナレッジシェア機能です。公的機関職員同士が、所属組織を越えて気軽に知見を持ち寄れる場を提供します。

匿名・クローズドな環境で実務の悩みを全国の職員と解決し合う

1
全国の職員に
匿名で気軽に相談



相談を投稿する

2
他機関の知見・悩みを
スピーディーに共有・解決



相談内容

3
安心して利用できる
通報機能



相談内容

✓ 匿名で利用できる安心設計

✓ 他機関の職員が匿名で回答
✓ 所属を越えて課題解決を支援

✓ 不適切な投稿を通報できる
✓ 事務局が内容を確認し安全に対応



<機能の特徴>

① 全国の職員に、匿名で気軽に相談

職員が日々の業務で感じた疑問や悩みを、匿名で全国の公的機関職員に相談できます。相談内容は公開前に「調達インフォ」事務局が確認するため、安心して利用できる環境を整えています。

② 他機関の知見をスピーディーに共有

相談に対し、他機関の職員が匿名で回答できます。各機関が持つ実務経験やノウハウをスピーディーに共有することで、所属組織を越えた課題解決を支援します。

③ 安心して利用できる「通報機能」

不適切な投稿を利用者が通報できる機能を備えています。運用チームが内容を確認し、必要に応じて対応することで、安全な利用環境を維持します。

「調達インフォ」は、入札・調達業務が発生する時期に限らず、全国の公的機関職員が日常的に実務の疑問や知見を共有し合えるインフラを目指してまいります。また、最終的には自治体・公的機関同士の架け橋として、全国における調達業務のさらなる効率化に貢献してまいります。

【「調達インフォ」とは】(<https://bid-info.jp/>)



「調達インフォ」は、全国約 9,000 機関の入札案件・落札情報を、公的機関の調達担当者が閲覧し、情報収集できるサービスです。「調達インフォ」を利用することで、他の機関の類似案件や、過去の仕様情報や落札金額を簡単に素早く調査することが可能になります。具体的には以下のような内容に応えるサービスです。

- ・自機関のホームページに入札案件を公示したが、企業からの提案がなく不調となった
- ・初めて対応する公示案件となり、具体的な仕様記載のポイントがわからない
- ・同様の他機関での落札実績を確認し、条件や価格について比較参考したい
- ・対応可能な企業を調査しているが、落札実績や入札資格がある企業をあわせて調査したい 等

2026 年 3 月時点で、約 1,000 機関の公的機関の担当者に登録及び利用されています。

※無料トライアルユーザー含む

【うるるグループ 概要】株式会社うるる (<https://www.uluru.biz/>)



うるるは、労働力不足問題解決のリーディングカンパニーとして、働きたくても働けない「埋もれている労働力」と、AI によって今後代替される可能性が高い「埋もれゆく労働力」の 2 つから生み出される、「埋蔵労働力資産」の創出・活用を軸に事業を展開しております。

「AI と人力」をかけ合わせた独自のビジネスモデルを通じ、労働力不足を解決する持続可能な事業を展開することで、「労働力不足を解決し 人と企業を豊かに」というビジョンを実現してまいります。

設立：2001 年 8 月 31 日

所在地：東京都中央区晴海 3 丁目 12-1 KDX 晴海ビル 9 F

代表者名：星 知也

事業内容：

◆CGS (Crowd Generated Service) ※CGS とは、クラウドワーカーを活用したうるる独自のビジネスモデル

- ・電話代行サービス「[fondesk \(フォンデスク\)](#)」
- ・電話自動応答サービス「[fondesk IVR \(フォンデスク アイブイアール\)](#)」
- ・入札情報速報サービス「[NJSS \(エヌジェス\)](#)」「[nSearch \(エヌ・サーチ\)](#)」
- ・官公庁ビジネスを上流工程から支援するプラットフォーム「[GoSTEP \(ゴーステップ\)](#)」
- ・入札資格管理サービス「[入札資格ポータル](#)」
- ・公的機関職員向けナレッジ活用・実務支援サービス「[調達インフォ](#)」
- ・幼稚園・保育園向け写真販売システム「[えんフォト](#)」
- ・卒園アルバム制作サービス「[えんアルバム](#)」
- ・出張撮影サービス「[OurPhoto \(アワーフォト\)](#)」

◆BPO ※

- ・総合型アウトソーシング「[うるる BPO](#)」
- ・伴走型カスタマーサクセス代行サービス「[CSerBPO（シーサービーピーオー）](#)」
- ・高精度の AI-OCR サービス「[eas（イース）](#)」
- ・障害者雇用トータル支援サービス「[eas next（イース ネクスト）](#)」

※ 株式会社うるる BPO にて運営

◆クラウドソーシング

- ・プラットフォーム「[シュフティ](#)」の運営

■サービスに関するお問い合わせ先

株式会社うるる Govtech 事業本部 「調達インフォ」 担当：安蘇

TEL：03-6228-2322 E-Mail：bid-info@uluru.jp

■報道関係者のお問い合わせ先

株式会社うるる ブランド戦略部

TEL：03-6221-3069 E-Mail：pr@uluru.jp